

「マルチステークホルダー方針」

当生協は、企業経営において、従業員、取引先、組合員、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当生協は、経営資源の成長分野への重点的な投入、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、「賃金決定の大原則」に則り、自社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員の企業に対する愛着や貢献の意志向上や更なる生産性の向上に資するよう、人材投資を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

(個別項目)

具体的には、賃金の引上げについて、世間の動向や他企業の動向を踏まえた処遇水準の見直しや評価制度の整備に取り組むとともに、人材投資について、基礎能力のための必須教育、業態に応じた必要な知識やスキルの習得のための業態別教育、階層ごとに必要な知識やマネジメントスキルの習得のための階層別教育を行い個人の能力を高めてまいります。

2. 取引先への配慮 (必須記載)

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日
【2023年2月23日】
- ・ パートナーシップ構築宣言のURL
【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/23556-18-00-fukui.pdf>】

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

令和 5年 4月 1日

福井県民生活協同組合

法人名

理事長 松宮 幹雄

役職・氏名 (代表権を有する者)